

医療法人人生寿会 介護老人保健施設ごきその杜 運営規程

(事業の目的)

第1条 医療法人人生寿会が開設する介護老人保健施設（以下「施設」という）の適切な運営を確保するために人員及び管理運営に関する事項を定め、施設の従業者が、要介護状態にある高齢者に対し、適正な介護保健施設サービスを提供することを目的とする。

(運営の方針)

第2条 施設の従業者は、要介護者等の心身の特性を踏まえて、施設サービス計画に基づき、看護、医学的管理の下における介護及び機能訓練その他必要な医療並びに日常生活を営むことができるようにするとともに、その者のその居宅における生活への復帰を目的とする。

2 施設の従業者は、入所者の意思及び人格を尊重し、常に入所者の立場に立って介護保健施設サービスの提供に努める。

3 介護保健施設サービス等の実施に当たっては、明るく家庭的な雰囲気を有し、地域や家庭との結びつきを重視した運営を行い、関係市町村、地域の保健・医療・福祉サービスとの綿密な連携を図り、総合的なサービスの提供に努めるものとする。

(施設の名称等)

第3条 施設の名称及び所在地は次のとおりとする。

- (1) 名 称 医療法人人生寿会 介護老人保健施設ごきその杜
- (2) 所在地 名古屋市昭和区御器所二丁目9番7号

(職員の職種、員数及び職務の内容)

第4条 施設に勤務する職種、員数及び職務の内容は、次のとおりとする。

- (1) 管理者 1名以上
管理者は、施設の従業者の管理及び業務の管理を一元的に行う。
- (2) 従業者
医 師 1名以上
薬剤師 1名以上
看護職員 5名以上
介護職員 11名以上
支援相談員 1名以上
理学療法士又は作業療法士 1名以上
管理栄養士 1名以上
介護支援専門員 1名以上
従業者は、介護保健施設サービスの提供に当たる。
- (3) 事務職員 1名以上
必要な事務を行う。

(入所者定員)

第5条 入所定員は48名とする。(多床室 8室、従来型個室 16名)

(介護施設サービスの内容及び利用料等)

第6条 介護保健施設サービスの内容は次のとおりとし、介護保健施設サービスを提供した場合の利用料の額は、介護報酬の告示上の額とし、利用者の介護保険負担割合証に記載された割合に応じた額とする。

- (1) 入浴、排泄、食事等介護及び日常生活上の世話
- (2) 機能訓練及びその他必要な医療
- (3) 療養上の世話
- (4) 健康チェック
- (5) 退所時指導

2 その他の費用

施設は前項の支払を受ける額のほか、次の各号に掲げる費用の額の支払を利用者から受ける事ができる。なお、居住費及び食費については、介護保険負担限度額の認定を受けている入所者の場合、その認定証に記載された金額を1日あたりの料金とする。

1. 居住費 611円(1日あたり)多床室(8室)、
居住費 1,731円(1日あたり)従来型個室(16室)
2. 利用者の選定に基づく特別な療養室の提供に係る追加的費用は、次の額を徴収する。
個室 1,320円(税込) (洗面台設置あり) (1日あたり)
3. 日常生活において通常必要となる費用として利用者が負担すべき費用として、
日常生活費240円、教養娯楽費240円を徴収する。
4. 食費 1,770円(1日当たり)
5. 利用者が選定する特別な食事の提供を行ったことに伴い必要となる費用
行事食(敬老会、夏祭り、寿司の日、バイキング食等) 実費
6. 理美容代 実費

3. 施設は、前項各号に掲げる費用の額に係わるサービスの提供に当たっては、予め利用者又はその家族に対し、当該サービスの内容及び費用について説明を行い、利用者の同意を得ることとする。なお、やむをえない事情等により当該内容及び費用の変更がある場合には予め利用者又はその家族に対し説明を行い、利用者の同意を得ることとする。

4. 施設は、前項各号に掲げる費用の支払を受けた場合は、当該サービスの内容及び費用の額その他必要と認められる事項を記載したサービス提供証明書を入所者に対して交付することとする。

(施設の利用に当たっての留意事項)

第7条 従業者は、利用者に対して従業員の指示に従ってサービス提供を受けてもらうよう指示を行う。

2 従業者は、事前に利用者に対して次の点に留意するよう指示を行う。

- (1) 別に定める入所者の守るべき事項を守り、他の迷惑にならないよう利用する。
- (2) 気分が悪くなったときはすみやかに申し出る。
- (3) 共有の施設・設備は他の迷惑にならないよう利用する。

(非常災害対策)

第8条 施設は、防火管理について責任者を定め、非常災害に関する防災計画を作成し、非常災害に備えるため、定期的に避難・救出等訓練を行う。

(その他運営についての留意事項)

- 2 従業者は、業務上知り得た入所者又はその家族の秘密を保持する。
- 3 従業者であった者に、業務上知り得た入所者又はその家族等の秘密を保持させるため、従業者でなくなった後においてもこれらの秘密を保持すべき旨を、従業者との雇用契約の内容に含むものとする。
- 4 この規程に定める事項のほか、運営に関する重要事項は医療法人寿会と施設の管理者との協議に基づいて定めるものとする。

(事故発生の防止及び発生時の対応)

第9条 当施設は、安全かつ適切に、質の高い介護・医療サービスを提供するために、事故発生の防止のための指針を定め、介護・医療事故を防止するための体制を整備する。また、サービス提供等に事故が発生した場合、施設は、利用者に対し適切な措置を行う。

- 2 施設医師の医学的判断により、専門的な医学的対応が必要だと判断した場合、協力医療機関、協力歯科医療機関、又は他の専門的機関での診療を依頼する。
- 3 事故発生の防止のための委員会（テレビ電話装置等の活用も可）及び従業者に対する定期的な研修を実施する。
- 4 前3項に掲げる措置を適切に実施するための担当者を設置する。

附則

- この規程は、平成24年3月1日から施行する。
- この規程は、平成24年7月1日から施行する。
- この規程は、平成24年8月1日から施行する。
- この規程は、平成24年11月1日から施行する。
- この規程は、平成25年3月1日から施行する。
- この規程は、平成26年4月1日から施行する。
- この規程は、平成27年2月21日から施行する。
- この規程は、平成27年4月1日から施行する。
- この規程は、平成27年5月21日から施行する。
- この規程は、平成27年6月1日から施行する。
- この規程は、平成28年7月1日から施行する。
- この規程は、平成29年7月1日から施行する。
- この規程は、平成30年7月1日から施行する。
- この規程は、平成30年8月1日から施行する。
- この規程は、令和元年7月1日から施行する。

この規程は、令和元年8月19日から施行する。

この規程は、令和元年10月1日から施行する。

この規程は、令和2年4月1日から施行する。

この規程は、令和2年10月1日から施行する。

この規程は、令和3年10月1日から施行する。

この規程は、令和4年7月1日から施行する。

この規程は、令和5年5月1日から施行する。